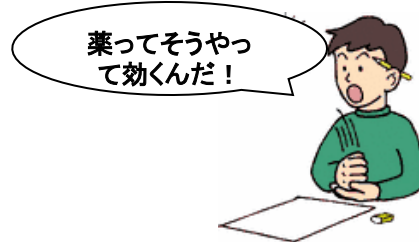
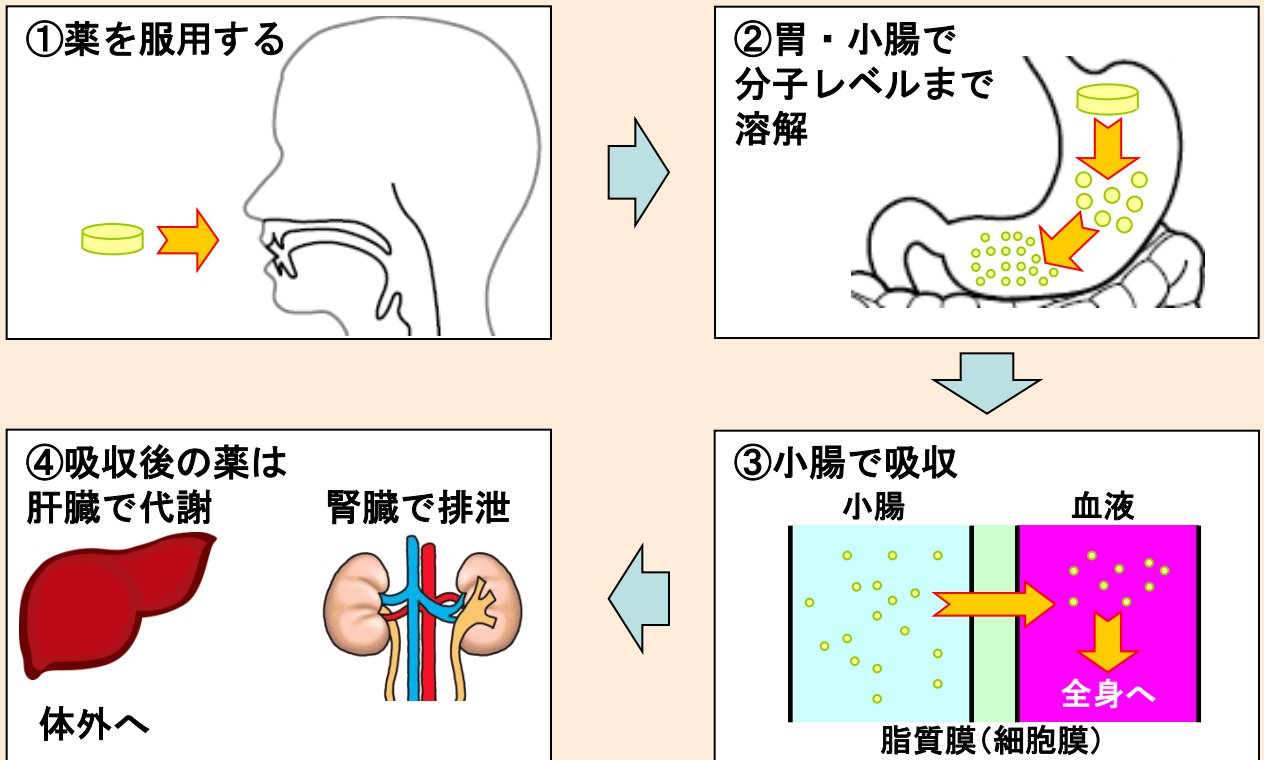


体の中に入った薬のたどる運命を見てみよう！

血中薬物濃度ってなに？

サイエンスミニキャンプ 薬物動態学講座

服用した薬はどうやって効果を発揮する？



薬が効いているのか、効いていないのか、どのくらいの薬が体の中にあるのかを客観的に知るためには、どうしたらいいでしょう？

多くの薬は、効果と**血液中の薬物濃度(血中薬物濃度)**に相関があります。つまり、血中薬物濃度を測定することで、患者さんに効果があるのかを、ある程度知ることができるのです！

それでは実際に薬の血中濃度を測定してみましよう！

ご質問・お問い合わせはこちらまで

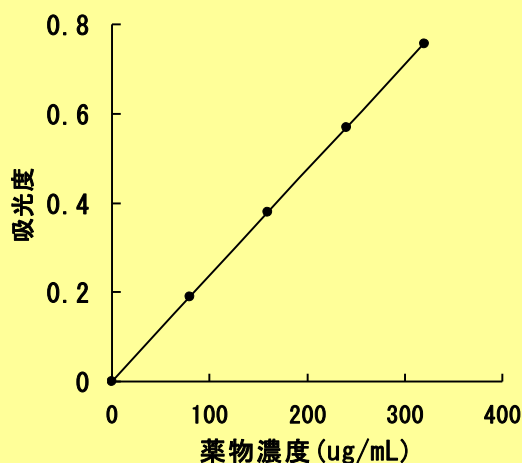
徳島文理大学 香川薬学部 薬物動態学講座

教授：加藤 善久，講師：榊原 紀和，助教：跡部 一孝

TEL: 087-894-5111(内線: 6812), E-mail: k-atobe@kph.bunri-u.ac.jp

血液中のサルファ剤の濃度を測定してみよう！

- ①タンパクを除いた血漿に塩酸、亜硝酸ナトリウムを加える
- ②1分間振る
- ③スルファミン酸アンモニウムを加える
- ④1分間振る
- ⑤津田試薬を入れて10分ほど待つと発色！
- ⑥吸光度計で測定してみよう！
- ⑦検量線から濃度を出してみよう！



$$\text{薬物濃度} = \frac{\text{吸光度}}{0.0024}$$

- ⑧パソコンを使って、グラフを書いてみよう！

時間	濃度
0	0
0.25	30.5
0.5	66.3
1.0	147.7
2.0	100.3
4.0	34.1
6.0	10.5
8.0	3.0

- ⑨あなたが測ったのは、何時間後のサンプルかな？